

大学生が地元高校生に授業 大学ならではの学びを体験 文京学院大学6つの専門分野の講座を展開 ～ふじみ野高校との8年目の「まなびとあそびのキャンパス」開講～

文京学院大学は、2017年12月14日(木)、ふじみ野キャンパスにおいて、埼玉県立ふじみ野高等学校の1年生約160名に対し、本学学生が中心となり授業を行う「高校生のまなびとあそびのキャンパス」を実施します。本活動は、高等学校と大学が連携する教育活動“高大連携”の一環として行われ、今回8年目を迎えます。

「高校生のまなびとあそびのキャンパス」の目的

本学は地域に根ざした大学を目指し、大学が有する“知”を地域に還元するさまざまな取り組みを行っています。その中の一つが、高等学校と大学との連携(高大連携)における取り組み「高校生のまなびとあそびのキャンパス」です。この取り組みは、近隣の高等学校と学びの場の連携・協力を進め、高校生に対し大学教育の一端を紹介し、大学や授業の雰囲気を感じてもらうことを目的としています。

このプログラムでは、「相互の教育効果」を期待しています。大学生が講義を披露することで、見聞した高校生が自らの大学での学びのイメージを描き、高校1年生という早い段階から具体的な進路を意識する機会を得ることができます。一方、本学学生も講師として中心的な役割を担い、高校生との学習を通じて自らの研究分野について「わかりやすく伝える」ことの大切さを学ぶことができます。

「高校生のまなびとあそびのキャンパス」の概要

今回の「高校生のまなびとあそびのキャンパス」は、ふじみ野キャンパスが擁する「人間学部」の人間共生・環境、児童発達、福祉、心理分野と「保健医療技術学部」の理学療法分野が連携し、実施します。各分野で学ぶ学生が指導教員のサポートを受け、6つの講座に分かれそれぞれ60分間の講座を展開します。



昨年の様子「人間知恵の輪」の実践

当日スケジュール

当日は、全体講話とクラス別活動の2部構成となります。全体講話は参加者全員が共通するテーマを学び、その後のクラス別活動では、参加者各自の興味に基づき専門領域の6つの講座から1つを選択します。

日時：2017年12月14日(木) 9:30～11:50

会場：文京学院大学ふじみ野キャンパス (〒356-8533 埼玉県ふじみ野市亀久保 1196)

対象：埼玉県立ふじみ野高等学校 1年生約160名

内容：

<開講式> 10:00～10:10

<全体講話> 10:10～10:40

講話名：「大学で学ぶということ」

担当者：人間学部長 木村浩則 教授

<クラス別活動> 10:50-11:50

講座名：「姿勢・動きの秘密～女子でも男子に指一本で勝てる!？」
担当者：理学療法学科学生／上田泰久助教(保健医療技術学部 理学療法学科)
概要：普段、皆さんがなにげなくとっているその姿勢や動き…よく考えたらすぐ疲れたりしませんか？
疲れにくい姿勢や動きやすくなる秘密、教えます！実際に自分のカラダを動かして、感じて、考えて、
秘密を解き明かしましょう！

講座名：「ぞうふんペーパーから考える野生動物の保護」
担当者：環境教育コーディネーター学生／森下英美子研究員(環境教育研究センター)
概要：アジアゾウの減少に伴い、ゾウ使いの国タイでは、飼育されているゾウを守ることが絶滅危惧種の保護につながるようになりました。しかし、人間のせいで大けがをして、ゾウの病院で一生を過ごすゾウもいます。
この授業では、ゾウのふんから衛生的に取り出した繊維を使った紙すき体験とともに、野生動物の保護を考えます。

講座名：「子どもの運動遊び」
担当者：児童発達学科学生／小栗俊之教授(人間学部 児童発達学科)
概要：「遊びから学ぶ」という言葉があります。子どもは体を動かす遊びを通して何を学んでいるのでしょうか。
運動遊びは体の発育発達に影響するだけでなく、心の成長にもつながっているようです。小体育館で
身体を動かしながら考えてみたいと思います。

講座名：「介護福祉の技術を学ぶ～シーツ交換～」
担当者：人間福祉学科学生／梶原隆之教授(人間学部 人間福祉学科)
概要：睡眠は人間が生きていくために必要不可欠なもののひとつです。脳は眠ることでしか休息ができません。
安眠するためには寝具を清潔に保ち、常に乾燥させておくことが大切です。介護を受ける方の安眠の環境を
整えるために、シーツ交換の方法を学びましょう。

講座名：「ドキドキやときめきを測ろう！」
担当者：心理学専攻大学院生・心理学科学生／長野祐一郎准教授(人間学部 心理学科)
概要：気になる相手と話す時、ドキドキしたとき、体にはどんな反応がでるのでしょうか？心理学では心拍数や汗など、
体の反応を測ることで、気持ちの変化をとらえます。この授業では、手のひらの発汗を測定し、コミュニ
ケーション中の心の変化を視覚化することで、心と体の関係を学びます。

講座名：「こころの不思議を体験しよう！～まわりにいる人と自分の行動・考え方～」
担当者：心理学科学生／文野洋准教授(人間学部 心理学科)
概要：私たちの行動や考え方は、まわりにいる他の人たちから大きな影響を受けています。この授業では、
まわりに人がいるときの行動の特徴や、まわりの人たちの行動について判断するときの特徴について、
簡単な実験を通じて体験的に学びます。

<埼玉県立ふじみ野高等学校について>

2013年、埼玉県学校設置条例の一部を改正する条例の施行により、埼玉県立大井高等学校と埼玉県立福岡高等学校が統合され、埼玉県立ふじみ野高等学校が開校されました。全日制普通科・スポーツサイエンス科を持っています。

<文京学院大学について>

1924年、創立者島田依史子が島田裁縫伝習所を文京区に開設。教育理念「自立と共生」を根源とする先進的な教育環境を整備し、現在は、東京都文京区、埼玉県ふじみ野市にキャンパスを置いています。外国語学部、経営学部、人間学部、保健医療技術学部、大学院に約5,000人の学生が在籍する総合大学です。学問に加え、留学や資格取得、インターンシップなど学生の社会人基礎力を高める多彩な教育を地域と連携しながら実践しています。